MITSUBISHI

E菱照明器具

特注工事用照明器具

使用上のご注意説明書

本文中に使われる"図記号"の意味は次

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして ありがとうございました。

保管用

分解禁止

水ぬれ禁止

指示を守る

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を 記載していますので、必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上の注意」を必ずお読みください。 お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てく ださい。

の通りです。

禁止

接触禁止

アースを

取り付ける

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性のあるもの

器具の改造や指定部品以外の 交換は禁止。

火災・感電・落下の原因

器具やランプを布や紙などで覆 わない。可燃物をかぶせて使用



すると火災の原因

器具の隙間や放熱穴に金属類を 差し込まない。

火災・感電の原因



殺菌灯器具の場合、点灯中の ランプをみつめたり、皮膚を 長時間さらさない。紫外線により 目を痛めたり、皮膚炎症の原因



ランプ交換・お手入れのときは 電源を切る。やけど・感電の原因



器具・ランプを水洗いしない。 火災・感電の原因



煙が出たり変な臭いがしたら、 すぐに電源スイッチを切る。

火災・感電の原因



インバータ器具

- ・器具の近くで赤外線リモコン方式の テレビ等を使用するのは避ける。リ モコン操作をしても作動しない場合 があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使 用すると雑音が入り正常に作動しな い場合があります。
- 器具の近くでラジオを使用すると、 雑音が入る場合があります。

・退色を避けたい場所には使用しない。

被照射物が紫外線により退色・劣化す

誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの

お客様自身の電気工事は禁止。 電気工事士などの資格が必要で す。火災・感電の原因



ランプに塗料などを塗らない。 ランプが過熱、破損してけがの



スイッチの引きひもを強く引い たり、はじいたり、斜めに引か ない。また、ランプにからませ



器具の直下及び付近にストーブ などの高温になるものを置かな い。過熱して火災の原因



点灯中及び消灯直後のランプや 器具には触らない。

ない。破損して落下の原因



器具表示の指定ワット(W)数を 超えるランプは使用しない。 過熱して火災の原因



高温のためやけどの原因

防湿形器具の場合、指定した 管径のランプを使用する。



ランプはソケットに確実に取り 付ける。 不完全な取付けは落下の原因



防水性が損なわれ火災・感電の原因 ランプホルダーをランプに強く



ランプは落としたり、物をぶつ けたり、無理な力を加えない。 ランプが破損してけがの原因



当てない。 ランプが破損してけがの原因



カバー・グローブの取付けは 確実に行う。



使用済みのランプは不用意に 割らない。



不完全な取付けは、落下の原因



ガラスが飛散してけがの原因



明るく安全にご使用頂くために、 半年に1回の保守・点検を行う。



お願い

〔殺菌灯器具〕

ることがあります。

- ランプやグロースタータは確実に取り 付ける。ゆるんでいると点灯しないこ とがあります。
- カバーなどプラスチック部分には、 次のものを使用しない。
 - ・みがき粉やたわし
 - ・シンナーなど揮発性のもの
 - ・殺虫剤
- ・ランプ・プラスチックや金属部分の汚 れは、柔らかい布にぬるま湯か水をつ けて、よく絞って拭き取る。
- ・ガラス部品はていねいに扱う。 また艶消しガラスは汚れた手や油手で 触ると汚れが取れにくくなります。 (手袋を着用)

破損をしたり、異常を感じた場合は 直ちに電源を切り、工事店または 右記連絡先にご相談ください。



三菱電機株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎ (0467) 41-2729 (営業統轄部)

菱電機照明株式会社 🗗 (0467) 41-2773 (品質保証部サービス課)

MITSUBISHI

E菱照明器具

特注工事用照明器具

使用上のご注意説明書

本文中に使われる"図記号"の意味は次

このたびは三菱照明器具をお買い上げいただきまして ありがとうございました。

保管用

分解禁止

水ぬれ禁止

指示を守る

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を 記載していますので、必ず守ってください。

ご使用前に、この「安全上の注意」を必ずお読みください。 お読みになった後、大切に保存し、必要なときにお役立てく ださい。

の通りです。

禁止

接触禁止

アースを

取り付ける

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに 結びつく可能性のあるもの

器具の改造や指定部品以外の 交換は禁止。

火災・感電・落下の原因

器具やランプを布や紙などで覆 わない。可燃物をかぶせて使用



すると火災の原因

器具の隙間や放熱穴に金属類を 差し込まない。

火災・感電の原因



殺菌灯器具の場合、点灯中の ランプをみつめたり、皮膚を 長時間さらさない。紫外線により 目を痛めたり、皮膚炎症の原因



ランプ交換・お手入れのときは 電源を切る。やけど・感電の原因



器具・ランプを水洗いしない。 火災・感電の原因



煙が出たり変な臭いがしたら、 すぐに電源スイッチを切る。

火災・感電の原因



インバータ器具

- ・器具の近くで赤外線リモコン方式の テレビ等を使用するのは避ける。リ モコン操作をしても作動しない場合 があります。
- 器具の近くでワイヤレスマイクを使 用すると雑音が入り正常に作動しな い場合があります。
- 器具の近くでラジオを使用すると、 雑音が入る場合があります。

・退色を避けたい場所には使用しない。

被照射物が紫外線により退色・劣化す

誤った取扱いをしたときに、傷害または 家屋・家財などの損害に結びつくもの

お客様自身の電気工事は禁止。 電気工事士などの資格が必要で す。火災・感電の原因



ランプに塗料などを塗らない。 ランプが過熱、破損してけがの



スイッチの引きひもを強く引い たり、はじいたり、斜めに引か ない。また、ランプにからませ



器具の直下及び付近にストーブ などの高温になるものを置かな い。過熱して火災の原因



点灯中及び消灯直後のランプや 器具には触らない。

ない。破損して落下の原因



器具表示の指定ワット(W)数を 超えるランプは使用しない。 過熱して火災の原因



高温のためやけどの原因

防湿形器具の場合、指定した 管径のランプを使用する。



ランプはソケットに確実に取り 付ける。 不完全な取付けは落下の原因



防水性が損なわれ火災・感電の原因 ランプホルダーをランプに強く



ランプは落としたり、物をぶつ けたり、無理な力を加えない。 ランプが破損してけがの原因



当てない。 ランプが破損してけがの原因



カバー・グローブの取付けは 確実に行う。



使用済みのランプは不用意に 割らない。



不完全な取付けは、落下の原因



ガラスが飛散してけがの原因



明るく安全にご使用頂くために、 半年に1回の保守・点検を行う。



お願い

〔殺菌灯器具〕

ることがあります。

- ランプやグロースタータは確実に取り 付ける。ゆるんでいると点灯しないこ とがあります。
- カバーなどプラスチック部分には、 次のものを使用しない。
 - ・みがき粉やたわし
 - ・シンナーなど揮発性のもの
 - ・殺虫剤
- ・ランプ・プラスチックや金属部分の汚 れは、柔らかい布にぬるま湯か水をつ けて、よく絞って拭き取る。
- ・ガラス部品はていねいに扱う。 また艶消しガラスは汚れた手や油手で 触ると汚れが取れにくくなります。 (手袋を着用)

破損をしたり、異常を感じた場合は 直ちに電源を切り、工事店または 右記連絡先にご相談ください。



三菱電機株式会社

〒247-0056 神奈川県鎌倉市大船 2-14-40

☎ (0467) 41-2729 (営業統轄部)

菱電機照明株式会社 🗗 (0467) 41-2773 (品質保証部サービス課)